

第4回ぶんぶんテレビ杯ミニバスケットボール大会
新型コロナウイルス感染症対策申し合わせ事項

ぶんぶんテレビ杯ミニバスケットボール大会実行委員会

ぶんぶんテレビ杯の開催については、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながらの競技運営となるため、昨年までとは異なり、運営スタッフ、選手、保護者の皆様のご理解とご協力が必要となります。

つきましては下記のとおり、競技運営に関する申し合わせ事項を作成致しましたので、スタッフ、各チームにおいて申し合わせ事項を遵守していただき、感染防止対策についてご協力いただきますようよろしくお願い致します。

記

1. 会場への入場を認められる者（※健康チェックシートの提出が必須となります）
 - (1) チーム関係者（選手、選手の同居者、審判をしないコーチ、A コーチ、マネージャー）

※チームで管理できる人数とし、制限は行いません。
※選手の別居者（祖父母、チームOB・OG等）は入場できません。
ただし、6年生は入場を認めます。
 - (2) 審判（帯同を含む）
 - (3) 大会運営者（チームに所属しない会場責任者・コミッショナー）
 - (4) 大会関係者（ぶんぶんテレビスタッフ）

2. 健康チェックシート取扱要領
 - (1) チーム関係者（選手、選手の同居者、コーチ、A コーチ、マネージャー）

■試合当日、会場に入場する者は試合2週間前から検温を行い、期間中の健康状態を確認し、『様式2 健康チェックシート（参加チーム用）』の記入を行う。
※未成年者については保護者による管理を可とする。
※試合2週間前に入場する者が決まっていない場合は、入場する可能性がある者全員が様式2を記入しておく必要がある。
※感染症の発生等により情報の提供が必要になった場合は、様式2を保健所等に提供する必要がありますので、各自で保管してください。（3か月保管）

■チーム代表者は、試合当日、入場する者全員の様式2を確認し、『様式1 健康チェックシート報告書』を作成し、当日の会場責任者に到着次第提出する。

※審判（帯同を含む）は別様式を提出するので、審判を行う予定の方は記載しないでください。

※17日（日）は様式1を再度提出してください。

(2) 審判（帯同を含む）

■各自で『様式3 健康チェックシート（審判自己管理表）』を記入し、日頃から健康チェックを行う。

■試合当日『様式4 健康チェックシート（審判当日提出用）』を会場責任者に提出する。

※17日（日）は様式4を再度提出してください。

(3) ぶんぶんテレビスタッフ

■各自で大会2週間前から検温を行い、期間中の健康状態を確認し、『健康チェックシート（大会関係者用）』を会場責任者に提出する。

※17日（日）は様式5を再度提出する。

(4) その他

■各種様式は会場責任者が必ず保管し、大会終了後、ぶんぶんテレビスタッフに提出してください。必要がなくなった時点でぶんぶんテレビにおいて適正な方法で処分します。

3. 会場入場の条件

会場への入場を認められる者であっても、次の事項に該当する者は会場への入場は認めません。

- (1) マスクを着用していない者。（アップ中、競技中、審判中は除く）
- (2) 様式1,4,5のいずれかを会場責任者に提出していない者。
- (3) 様式2,4,5,6のいずれかのチェック欄にがついていない者。
- (4) 当日、入場後の検温を実施していない者。（原則 37.5度未満とする）
- (5) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

4. 感染防止に関すること

- (1) 本申し合わせ事項を遵守していない者は会場責任者において適切な対応を要請すること。
- (2) 会場入場者はマスクの着用を徹底すること。（アップ中、競技中、審判中は除く）
- (3) こまめな手洗いやアルコール消毒を実施すること。消毒液は各チームで準備す

ること。(試合後、TO 後、控所の消毒を含む)

- (4) タオルを各自で準備し、共用しないこと。(家族間も含む)
- (5) 会場内の換気(窓やドアの常時開放)を徹底すること。常時開放ができない場合は、時間を定めて一定時間一斉換気を実施すること。
- (6) 更衣室の使用、休憩・待機スペースはゆとりを持たせ、密になることを避けること。会場が狭い場合は、一緒にいる人数を制限するなどの措置を講じること。
- (7) 握手、ハイタッチなど競技以外の身体接触を控えさせ、ミーティング等も短時間で行い、密にならないように指導すること。
- (8) 会場内のごみ箱の使用を禁止し、ごみの持ち帰りを徹底すること。
- (9) 会場内で急に発熱や風邪症状などの症状が出た者がいる場合は、すぐに会場責任者に報告し、会場責任者の指示に従うこと。

5. 試合前に感染者等が発生した場合

- (1) 所属する学校及び居住する市町の方針に従うこと。
- (2) ぶんぶんテレビの会場責任者に必ず報告すること。
- (3) ぶんぶんテレビの会場責任者に報告後、ぶんぶんテレビ杯実行委員会及び主催者にて今後の対応を協議し、方針を決定します。

※試合の開催が不可能な場合は大会の中止も含めて方針を決定します。

6. 試合中に感染者等が発生した場合

- (1) 試合に参加していた選手、指導者、応援者、審判の感染が判明した場合、感染者及び濃厚接触者に特定された者は、行動自粛が解除されるまで試合に参加できない。
- (2) 当該参加者は保健福祉事務所等の聞き取り等に協力し、その指示に従うとともに感染拡大防止に努めること。
- (3) 当該試合の継続中止等については保健福祉事務所の指導に従い主催者で判断する。

7. 試合前について

- (1) 消毒液、マスク等の感染防止用品は各チームで準備すること。
- (2) 検温を必ず実施し、健康チェックシートの活用を徹底すること。
- (3) 会場に入る際にはマスクを必ず着用すること。(アップ中、競技中、審判中は除く)
- (4) 会場に到着したら会場責任者に様式 1,4,5 を提出すること
- (5) 前のチームが使用していた椅子等の消毒作業が終わってからベンチの交代をすること。

8. 試合中について

- (1) 選手、指導者、保護者、応援者は会場責任者が定めた場所で競技・観戦すること。
- (2) 競技中以外はマスクを着用すること。(ベンチ内の指導者、選手、チーム関係者も着用すること。ただし、競技直後については呼吸を整えた後、着用すること。
- (3) ベンチでの指導・応援は大きな声は自粛すること。
- (4) 握手、ハイタッチなど競技以外の身体接触を控えさせること。

9. 試合後について

- (1) 試合を行うチームは試合終了後、すぐにベンチの椅子等を消毒し、次のチームと入れ替わるよう準備すること。
- (2) TO チームは試合終了後、すぐに椅子や TO 用具等を消毒し、次の TO チームと交代すること。
- (3) 更衣室を使用した場合はその都度、使用したチームで消毒を行うこと。
- (4) 帰る前は自分たちが休憩・待機していたスペースの消毒を行うこと。
- (5) 競技、TO がすべて終了したら消毒後、すみやかに会場を出ること。

10. その他

- (1) 会場に非接触体温計を準備しますので、会場に入場する際は、必ず検温を行い、会場責任者は、様式 1,4,5 のいずれかに必ずチェックを入れてください。
代表者会議後は、会場入り口に受付を設けますので、TO チーム保護者の協力をお願い致します。
- (2) 会場用にアルコール消毒液をぶんぶんテレビで準備しますので、会場責任者は会場の入口に設置してください。

11. お問い合わせ

申し合わせ事項に関するお問い合わせは実行委員会（幸山）までお願い致します。

koyama@bunbun.co.jp

ただし、大会当日は、会場責任者を通じて問い合わせをお願い致します。